

ウィスコンシン州

メノモニー市

CANADA

MENOMONIE

USA

MEXICO

◆米国の中西部に位置するウィスコンシン州の西のはずれ、ミネソタ州都ミネアポリスから東に60マイル(約96km)にある地方都市。教育には特に力を注ぎ、高校生の学力、能力は全米一のウィスコンシン州内でもトップレベル。市内にあるウィスコンシン州立大学スタウト校の教育プログラムは全米でも有名です。



中学生海外派遣事業で、市内3中学校の生徒15人が、姉妹都市のアメリカ合衆国ウィスコンシン州メノモニー市を訪れました。事業は、これからの国際社会を担う人材を育成しようと、姉妹都市を締結したメノモニー市の協力で、旧南那須町が平成6年に始めたもの。メノモニー市からも、これまでに数多くの人が来訪し、小・中学生や地域住民と交流を深めてきました。昨年、震災が発生したため派遣を中止しましたが、今年5月21日から29日まで9日間の日程で、大野治樹学校教育課長を団長に、市内の中学2年生5人、3年生10人と事務局職員の内17人が参加。ホームステイや学校生活を通して、アメリカの文化や教育、家庭生活などを体験しました。

中学生たちは、アメリカの広大な大地と豊かな自然環境に触れ、現地学校の授業を体験。さらに、ホームステイでホストファミリーと強い絆で結ばれるなど、様々な感動を体験してきました。市は、生徒たちの現地での活動の様子や感想などをまとめた英字新聞「MENOMONIE POST」の編集を進めています。その中から、生徒たちが異国の地で感じた驚きと感動を一部抜粋して紹介します。なお、夏休み期間中に報告会を予定しています。

※姉妹都市交流：旧南那須町と米国メノモニー市は、志鳥に復元されたローラの家(大草原の小さな家)の原作者ローラインガルス・ワイルダーの生家が縁で、平成元年から交流を開始。平成3年に姉妹都市を締結し、平成6年には教育友好都市に合意して、中・高校生の相互訪問などを2町合併後も続けています。



オークラウン小学校で折り紙を紹介。

# 中学生海外派遣事業 驚きと感動の9日間

## 姉妹都市の米国メノモニー市で 中学生15人がホームステイ

### 主な派遣日程

- 5月21日/那須烏山市出発、ミネアポリス空港からメノモニー市へ移動
- 5月22日/ローラの家など市内と近隣見学、生徒は27日までホームステイ
- 5月23日/メノモニー中で授業に参加
- 5月24日/市内の小学校訪問
- 5月25日/メノモニー中で授業に参加
- 5月26日/ホストファミリーと交流
- 5月27日/ホストファミリーとお別れ
- 5月28日/メノモニー市出発
- 5月29日/那須烏山市到着



学校を訪問。



ホームステイでの交流。



メノモニー市長(中央)を訪問。

■親切で自由の国のアメリカが大好きです。私がアメリカへ行くのに、たくさんの方々に協力してもらいましたので、その方々に感謝することを忘れないようにしたいです。本当に、私は沢山の貴重な体験ができたと思います。池尻茉奈

■この海外派遣で貴重な体験をたくさんしました。メノモニー市は、那須烏山市に感じが似ていると思います。温かく迎えてくれたホストファミリーやメノモニーの皆さん、そして仲良くなった海外派遣の皆さん、ありがとうございました。小松友広

■初めてアメリカに行った感想は、広いということです。海外派遣での良かった点、反省点や改善点を今後に生かしたいです。短い間でしたが、たくさん思い出ができました。ホストファミリーと過ごした日々は、大切な最高の思い出です。小森翔太

■ホストファミリーと過ごした日々は、一生忘れられない思い出です。学校では、クラスのみならず、キックボールやランチタイムにおしゃべりをしたのが一番の思い出です。この

素晴らしい体験を生かして、成長していきたいです。早乙女真理奈

■この9日間で、英語の能力も上がったと思います。今回の派遣は、将来のために役立つことがいろいろありました。英語関係の仕事に就きたいという夢を叶えるために、今回学んだことを生かして、頑張りたいと思います。園部美輝

■五感を使いアメリカを体験してきました。ホストファミリーの皆さん、素敵な思い出ありがとうございました。今回の海外派遣は、初めてのことが多く、本当にいい思い出になりました。この

ました。これからの生活に学んだことを生かしたいです。小堀真生

■お別れパーティーでは、たくさんの人と写真を撮ったり、メッセージをもらったりしました。メノモニーの数日は、あつという間でしたが、町並みや体験したこと、そして何よりも、アメリカに滞在したことは、一生大切な思い出です。佐藤怜奈

■メノモニーから旅立つとき、ホストファミリーにさよならをいうのが悲しくて涙を流しました。アメリカに行くと多くの経験を、たくさんすることを学ぶことができました。アメリカでの記憶は決して忘れることはないでしょう。岡崎里佳

■今まで、英検を受けたり、たくさん英語を勉強してきたりして良かったです。これから、もっと英会話を楽しくめるように勉強を頑張りたいです。アメリカで仲良くなった人ともメールなどを続けながら、交流を保っていきたいと思います。小西那奈

■学校へ行くとみんなが温かく迎え

### 参加者名

団長	大野 治樹	学校教育課長
事務局	岡安 正弘	学校教育課
団員	池尻 茉奈	下江川中 3年
	小松 友広	荒川中 3年
	小森 翔太	荒川中 3年
	早乙女 真理奈	荒川中 3年
	園部 美輝	荒川中 3年
	小堀 真生	荒川中 3年
	佐藤 怜奈	烏山中 3年
	岡崎 里佳	烏山中 3年
	小西 那奈	烏山中 3年
	田島 舞子	烏山中 3年
	内藤 愛子	烏山中 2年
	金澤 佐依	烏山中 2年
	須山 優菜	烏山中 2年
	佐藤 愛実	烏山中 2年
	嶋田 遼	烏山中 2年



ローラの家にて。



返礼パーティー。



市内を見学。

てくれて、とてもうれしかったです。日本では考えられないとても自由な校風に驚きました。あつという間の9日間で、この経験は、私のこれから的人生を考えるための、よいきっかけとなりました。田島舞子

■アメリカの中学生は、皆、積極的にアメリカの中学生を支援してくださった。貴重な体験を支えてくださった全ての方々、そして私を受け入れてくれたホストファミリーに感謝の気持ちでいっぱいです。この体験をこれからの学校生活や自分の人生に生かしていきたいです。内藤愛子

■海外体験は短く感じましたが、ここでの体験を通して多くのことを学ぶことができました。百聞は一見にしかずと言いますが、まさにその通り。短い間でしたが、ホストファミリーと過ごした時間は、今までにない最高の時間でした。金澤佐依

■私は自分の考えを人前で述べることはあまり好みませんでした。アメリカの生徒のように、もっと積極的に伝えるべきだと思いました。皆

さんのおかげで、大切なことを多く学びました。この素晴らしい経験を生かしていきたいです。須山優菜

■多くの方々のおかげで大切なことをたくさん学びました。この経験を生かし、何事にも一生懸命取り組んでいきたいです。メノモニー市の友達とも仲良くなれました。連絡を取り合っていて、いつかまたメノモニーを訪れたいと思います。佐藤愛実

■海外体験は、私にとって一生の思い出や価値ある経験をたくさん残してくれました。この経験を生かし、中学校生活をよりよいものにしていきます。お世話になった方々に感謝を込めて「ありがとうございました」と言わせてほしいです。嶋田 遼

### 中学生 海外派遣事業



児童・生徒が真剣に競技

# 3校で春の運動会・体育祭

6月に市内3校で春の運動会・体育祭が開催され、会場は子どもたちの晴れ姿を見ようと訪れた多くの保護者や地域の人々ににぎわいました。

6月2日には、江川小学校で「勇気だー！本気だー！気合いだー！めざせ優勝旗！」をスローガンに20種目を実施。同日、境小中学校でも「見せませすー！あきらめない

心と団結の力」をスローガンに27種目を行いました。6月10日には、荒川中学校で「Never Give Up」仲間とともにゴールの先！」をスローガンに21種

目で熱戦を繰り広げました。いずれの会場でも、児童・生徒が練習の成果を発揮し、真剣に競技やダンスなどに取り組む姿が見られました。

## 市民ハイキング 榛名湖を散策

市スポーツ推進委員会が、群馬県の榛名湖を一周する「市民ハイキング」を6月3日に開き、67人の市民が、初夏の榛名湖散策や、水沢観音見学を楽しみました。

参加者は、午前6時に2台のバスで那須烏山市を出発し、9時頃に榛名湖周辺の散策を始めました。時折小雨がちらつく空模様でしたが、湖畔で昼食を食べ満開のつつじを楽しむなど、湖のさわやかな風を受けながら約5キロのコースを元気に歩き、榛名湖を満喫しました。



- ①～③ 江川小の運動会。
- ④～⑥ 境小の運動会。
- ⑦～⑨ 荒川中の体育祭。



榛名湖を満喫する参加者。

# 興野でじゃがいも掘り、鳥保育園児がさつま苗植え

市内で、盛んに農業体験事業が行われました。今回は、興野農産物直売所の新じゃが掘りと、鳥山保育園のさつま苗植えを紹介します。



園児が楽しくさつまの苗植え。



バケツいっぱい新じゃがを掘る。

新じゃが掘りを楽しんでもらおうと、興野農産物直売所では6月3日、「大なべ新じゃが祭」を開催し、多くの来場者でにぎわいました。当日は、天候にも恵まれ、多くの家族連れが、直売所付近の畑でじゃがいも掘りに熱中していました。会場では、新じゃがを使った肉じゃがの無料提供や、餅つきの実演なども行われ、来場者を楽しませました。

鳥山保育園では6月27日、有機農業を実践する婦農志塾の佐藤友哉さんの協力で、中山の畑でさつまいもの苗植えを行いました。同園では、園児が土に触れ、食べ物への感謝の心を育むとともに、食物の生長を肌で感じてもらうように、毎年実施しています。秋には、収穫したさつまいもで、おいしいパティーも計画しています。



いちごハウス内で。

## — ストロベリーナイト —

### 夜のいちご園で初めての農業合コン

南那須地区青少年クラブ協議会(大野博康会長)では、自ら出会うの機会を作ろうと6月2日、農業合コンを初開催し、男性23名、女性15名が、夜のいちご狩りなどで交流を深めました。

当日は、鴻野山公民館で、男女が2分間ずつ交替で自己紹介をした後、キャンドル作り。その後、5台のワゴン車で広重美術館やどうくつ酒蔵、龍門の滝を巡りました。



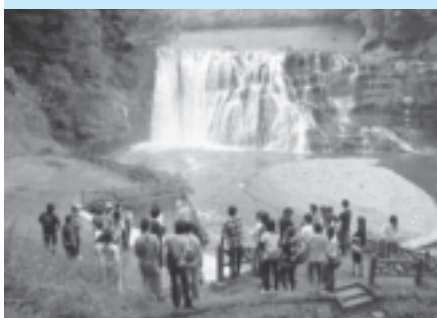
講師の説明を真剣に聞く参加者。

### 牛乳・乳製品の料理教室

牛乳の消費拡大や生産者と消費者の交流を図るため、市酪農組合と酪農とちぎ女性会那須南支部が共同で、「牛乳・乳製品をたっぷり使った料理教室」を6月5日、保健福祉センターで開きました。当日は、41人の市民が「フライパンでピザ」「具だくさんチーズミルクスープ」はちみつヨーグルトムース」の3品に挑戦。まず、講師の説明を聞き、その後、各班に分かれ調理に取り掛かりました。

辺りが暗くなる頃には、鴻野山の石川いちご園で夜のいちご狩り。ろうそくが灯された幻想的なハウス内で、甘いいちごを味わいながら、同じ時を過ごしました。公民館に戻った参加者は、パーベキューをしながら最後の交流。解散時間を迎えても話が尽きず、携帯電話の番号を交換する人もいました。

龍門の滝を見学。





# 大人が子どもを健全に育てるために

県では、心豊かでたくましい青少年を育ていくために、大人が子どもを健全に育てていく基本的な考え方として、「とちぎの子ども育成憲章」を制定しました。

地域や家庭の教育力が低下してきた現在、大人が子どもを育てる役割と責任を再確認しましょう。  
 ■生涯学習課 ☎ 0287-88-6223

## とちぎの子ども育成憲章

### 命を大切にする

子どもたち一人ひとりを尊重し、命を大切にします。

子どもたちが夢や希望を持ち心豊かでたくましく成長するために

### 大人の責任と役割

「子どもは社会の宝」です。子どもたちの成長のために、大人の責任と役割を自覚した行動が、今、求められています。

### 手本となるよう行動する

一人ひとりが、子どもたちの手本となるよう行動します。

### 思いやりの心をはぐくむ

子どもたちとのかかわりを深め、思いやりの心をはぐくみます。

### 自覚を育てる

子どもたちとともに、学び、喜び、励ましあい、社会の一員としての自覚を育てます。

### 豊かな自然・伝統・文化を引き継ぐ

とちぎの豊かな自然・伝統・文化を守り、子どもたちに引き継ぎます。

～タバコを吸う人、必見です～

肺や気管支だけでなく  
全身の病気を引き起こす

# タバコ

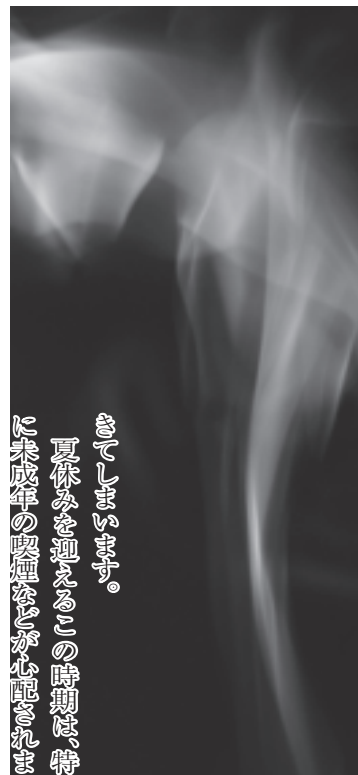
タバコが、体に悪いと思っている人は多いはず。では、タバコには、どんな害があるのでしょうか？

タバコを吸うと、肺や気管支の病気だけでなく、脳、内臓、粘膜の働きや免疫力の低下などにより、全身の病気を引き起こします。吸った煙に含まれる化学物質は、血管から血流ののって体中にめぐり、健康な細胞を傷つけ、全身のがんの原因にもなります。

タバコを吸い続けていると、徐々に肺の機能が低下します。症状の自覚は難しく、例えば、ろうそくを吹き消すときに、フツ、フツとしか消せない場合は要注意。知らない間に、肺の機能が低下していることも考えられます。

また、周りでタバコを吸う人が出す煙（受動喫煙）は、妊婦では早産や低出生体重児など、子どもではぜん息や気管支炎、中耳炎などの

原因になります。家の外で吸っていても、安心はできません。肺の中には、残気量といって、深く息を吐ききっても空気が残ります。その中に有害な化学物質が残ってしまい、呼吸や話すことで自然に出て



きてしまいます。

夏休みを迎えるこの時期は、特に未成年の喫煙などが心配されます。子どもの喫煙は、大人以上に体への悪影響があるため、社会全体で禁煙に向けた取り組みが必要となります。

■健康福祉課 ☎ 0287-88-7115

### 人権の花を烏山小に贈呈

花を育てることで、命の大切さなどを感じて欲しいと、人権擁護委員が烏山小学校を訪れ、日々草とサルビアの苗100本を贈りました。

6月6日の贈呈式には、全児童と同委員3人が出席。小川ユキ子委員が代表で、「協力し合っと思いやりの心で育ててほしい」とあいさつしました。続いて委員が代表児童3人に「人権の花」を手渡したあと、飼育栽培委員長の平野当君は、「人権についてよく考え、やさしい気持ちで

花を育てたい」と、お礼の言葉を述べました。



代表児童に「人権の花」を手渡す。

中核症状①～②

今回は、脳の細胞が死んでしまい起こる「見当識障がい」「理解・判断力の障がい」「実行機能障がい」を紹介します。

- 「見当識障がい」(記憶障がいと並び早くから現れる)
- ① 時間や月日がわからない…: 予定の時間に準備できない、季節感のない服を着る等
  - ② 場所がわからない…: 道に迷う、部屋を間違える、自宅を他人の家と思ひ込む等
  - ③ 人がわからない…: 家族がわからない、娘を「お母さん」と呼ぶ等(自分の年齢や人の生死の記憶がなくなり、周囲の人との関係がわからない)
- 「理解・判断力の障がい」
- ① 考えるスピードが遅くなる…: 答えるまで時間がかかる、簡単な計算ができない
  - ② 2つ以上のことが重なりと理解できない
  - ③ しくみが見えない道具や機械が使えない…: 自動販売機、ATM、全自動洗濯機がうまく使えない等

「実行機能障がい」

- ① 計画を立てて段取りすることができない…: 同じものを何度も買ってしまふ、ごはんとおかずを同時に作れない等
- 気になる症状があれば、早めの相談・受診を。周囲の人の対応(ちょっとした声掛け)がとても大切です。
- 今回は「行動・心理症状(BPSD)」を紹介します。

健康福祉課 ☎0287-88-7115

介護予防  
いきいきサロンの交流会



南那須地区(右)と烏山地区(左)の交流会。



市では、市内41か所で「いきいきサロン」を開き、高齢者の介護予防に取り組んでいますが、このほど、各地区のサロンの交流会が開催されました。いきいきサロンとは、お年寄りが体操や合唱などを楽しみながら、介護予防や閉じこもりを防ぐもので、サロンの運営に協力する「いきいきサロンサポーター」が、指導にあたりました。

6月8日には、南那須公民館で南那須地区交流会(70人参加)、22日には、烏山体育館で烏山地区交流会(120人参加)が開かれ、参加者は他地区の人たちと交流を深めました。

食育プチ情報

今月は…

「ゴーヤ」



夏を代表する野菜の一つといえ、見た目にも、味にもインパクトの強い「ゴーヤ」。夏場のグリーンカーテンとしてもおなじみです。

「ゴーヤの」コゴスゴイ

ゴーヤは野菜の中でもビタミンCを多く含む野菜で、キャベツの約2倍、きゅうりやトマトと比べると約

5倍含まれています。(別表参照)それに加え、ゴーヤのビタミンCは熱しても壊れにくく、調理してもしっかりと栄養を吸収できます。ビタミンCはコラーゲンの生成に欠かせないビタミンなので、夏の紫外線でダメージを受けやすい肌にとってもうれしい食材です。

また、食欲をアップさせるゴーヤの苦味成分は「モモルデシン」や「チャランチン」と呼ばれ、血糖値やコレステロール値を下げる効果があることがわかってきています。さらに、βカロテンやビタミンB1、カリウム、鉄分などのミネラルも豊富。体のむくみをとる、疲労を回復してく

れるため、夏バテ防止にも大いに役立ちます。

夏バテ防止に、栄養がたっぷりつまったゴーヤを食べて、暑い夏を元気に乗りきりましょう。

健康福祉課

☎0287-88-7115

(別表)ビタミンCの比較表

食材名	ビタミンC(mg)
ゴーヤ	76
キャベツ	41
きゅうり	15
トマト	14

※可食部100gあたりの栄養成分。「五訂日本食品成分表」より

細矢喜美さん(宮原)  
山崎ハギさん(白久)

100歳おめでとうございます

長寿  
&  
受賞

代表者による鏡開き。



嵐山睦が結成20周年を迎え、6月17日に市内で記念祝賀会を開催しました。

## 嵐山睦が結成20年で祝賀会

当日は、県内外27のみこし同好会や来賓など、総勢100人が集まり、20周年を祝いました。同会は、平成4年の興野大橋開通式でデビュー。現在は、伝統ある山あげ祭やいかんべ祭などで担ぐほか、元旦祭を開くなど、活動の場を広げています。

「素晴らしい仲間に恵まれた。震災で被災した会員もいるが、これからも元気に担ぎたい」と、大金会長は話していました。



江川小運動会より(6/2)。

## まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材にうかがいます。

総合政策課秘書広報係  
☎0287-83-1112



## 沙羅混声合唱団がファミリーコンサート

### 神奈川南那須会総会で近況報告

神奈川南那須会(高木正会長/会員数71名)の第34回総会が6月16日、横浜市内で開かれ、市から、大谷範雄市長をはじめ、議会や観光・農業関係者が出席し、災害復旧の状況など近況を報告しました。続いて行われた懇親会では、懐かしい郷里の話題で盛り上がりました。

同会では、7月に会員対象の山あげ祭観覧ツアーを企画し、ふるさと訪問を予定しています。



盛り上がった懇親会。

沙羅混声合唱団(村上和男代表)では、6月23日、烏山公民館で第11回ファミリーコンサートを開催し、多くの来場者が美しい歌声を堪能しました。

声合唱団コーラルパンクンとの共演による「上を向いて歩こう」でスタート。素敵なハーモニーを披露しました。

### 松本聡さん 富山で修業し彫刻師に

富山県で修業し、5月末に帰郷した松本聡さん(下境)が、自宅敷地に作業場を設け、県内でも数少ない彫刻師として活躍しています。

おはやしで屋台に乗る機会が多かった松本さんは、子どもの頃から屋台彫刻に興味を持ちました。高校卒業後、富山の「井波彫刻」の師に弟子入りし、10年の厳しい修業を経て、再び下境に。「栃木県内には、彫刻屋台や日光の伝統的な文化財が多くあり、仕事には最高の環境。やるからには、誰にも負けない仕事をして、この伝統技術を残していきたい」と、これからの夢を語りました。



作業場で制作をする松本さん。





関東大会出場の4人。

## 空手で関東・全国大会に出場

「第31回栃木県空手道少年錬成大会」で上位入賞した4選手が、7月1日に埼玉県で開かれた「第1回関東少年少女空手道選手権大会」に出場しました。選手は、写真



細矢さん。

6月には、2名が100歳を迎え、市内の100歳以上は19人となりました。誕生日に大谷範雄市



山崎さん。

長が訪問し、お祝いの言葉や花束などを贈りました。6月3日には、宮原の細矢喜美

右から片岡利光君（江川小6年、組手の部）、矢代力音君（荒川小5年、組手の部）、田崎裕乃さん（江川小5年、形の部）、片岡愛裕さん（江川小2年、組手の部）の4人です。選手はみんな、小学1年生まで空手を始め、各種大会で何度も上位入賞を果たす精鋭。出場に先立ち、6月21日に南那須庁舎を訪れた4人に、池澤進教育長が激励の言葉を送りました。大会への意気込みを聞くと、男子は「優勝を目指したい」と、女子は「頑張ります」と、おしとやかな答えのなかにも、練習で積み重ねた自信を感じました。なお、田崎選手と矢代選手は、8月に開かれる「第12回全日本少年少女空手道選手権大会」への出場権も獲得しました。



表彰状を手にする戸村さん。

## 戸村勝美さんが交通安全で受賞

戸村勝美さん（志島）が、このほど、関東交通安全協会連合会長から、交通安全功労者表彰を受賞しました。その活動を永年支えてきたとして、妻のキヨさんにも感謝状が贈られました。

戸村さんは、昭和57年に旧南那須町の交通安全協会江川東支部の理事に就任。以後、同支部長、平成18年からは那須烏山交通安全協会副会長を務め、受賞にあたり「今後も、交通安全の重要性を多くの市民に伝えていきたい」と話していました。

さんが、100歳を迎えました。肌の色つやがよく、笑顔がとても素敵な細矢さんは、体にどこも痛い所がなく、元気です。「今は高齢者の施設がたくさんあり、大変ありがたい」と、仲間が大勢いるショートステイの利用を楽しみにしています。元気の秘けつは「好き嫌いなく、何でも食べる」と話していました。白久の山崎ハギさんの100歳

## 中西南さん 日本板院展で受賞

6月11日から19日に、東京都美術館で開かれた第62回板院展（日本板画院主催）で、中西南さん（野上）が、下野新聞社賞を受賞しました。「釣り人のいる風景」と題する受賞作は、那珂川で釣り船に乗り釣りをする風景を、木版の多色刷りで表現したものです。「初受賞で感激した。皆さんに芸術にもっと関心を持ってほしい」と話す中西南さんは、今年の山あげの山も描いています。「祭や

の誕生日は、6月18日。山崎さんは、足が弱いものの体はいたって健康で、デイサービスやショートステイなどの福祉サービスを利用しながら、元気に一人暮らしをしています。病のため、若い頃から耳が遠い山崎さんですが、大谷市長から花東が手渡されると、「ありがとうございました」と、元気にお礼を述べていました。

中西さんと作品掲載の冊子。



## 道路愛護

### 大沢長寿会に感謝状

道路愛護会の大沢長寿会（五味潤忠也会長）が、5月17日に県自治会館で道路愛護功労者会長感謝状を受賞しました。

同会では、これまで道路や河川の清掃、花いっぱい運動などに積極的に取り組み、特に市の花いっぱい運動では、3年連続最優秀賞に輝いています。



大沢長寿会の昨年の花壇。



## おめでた

赤ちゃん名 (保護者) 住 所  
 荒川悠真(真盛・幸恵) 八ヶ代  
 小口敢太郎(雅史・しおり) 志 鳥  
 小池悠聖(大介・聖恵) 福 岡  
 石松優汰(明夫・幸代) 鴻 野 山  
 阿部晟大(健一・孔子) 三 箇  
 阿部彩里(大) 三 箇  
 金枝道大(芳明・愛美) 上 川 井  
 佐藤愛之助(隆之・裕美) 旭 1 丁 目  
 富田凜(完・由香) 三 箇  
 小室湊(純平・詩織) 大 桶  
 佐藤優衣菜(真人・美佳子) 南大和久  
 今井優太(祥太・優希) 滝  
 古菅佳璃(洋行・亜聖沙) 大 里  
 ※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

## スポーツの結果

●第27回全国小学校陸上大会栃木予選会  
 南那須代表選手選考会(5月26日、大桶運動公園)  
**男子** [5年1000m]▽第1位:菊地亮介(荒川)▽第2位:金子誓哉(鳥山)▽第3位:植村拓真(荒川) [6年1000m]▽第2位:永井聖也(荒川) [80mハードル]▽第1位:鈴木魁(江川)▽第2位:高野亮(七倉)▽第3位:藤田優斗(七倉) [走り幅跳び]▽第1位:渡邊寛之(鳥山)▽第2位:大森蒼生(七倉)▽第3位:横山俊輔(七倉) [走り高跳び]▽第1位:石川豪流(鳥山)▽第2位:板尾龍晋(鳥山)・木名

瀬貴志(境) [1000m]▽第1位:落合翔太(鳥山)▽第2位:池尻竜太郎(江川)▽第3位:植村拓真(荒川) [ソフトボール投げ]▽第1位:田島駿(七倉)▽第3位:片岡利光(江川) [400mリレー]▽第1位:七倉小▽第2位:鳥山小A

●女子 [5年1000m]▽第1位:萩原ひなの(荒川)▽第2位:小森夏希(境) [6年1000m]▽第1位:小松礼奈(鳥山)▽第3位:鈴木真帆(境) [80mハードル]▽第1位:阿久津光希(七倉)▽第3位:大谷なつき(境) [走り幅跳び]▽第1位:佐藤佑香(七倉)▽第3位:平塚麻椰(七倉) [走り高跳び]▽第1位:大鐘咲希(鳥山)▽第2位:人見麗花(荒川)▽第3位:木下瑠来(荒川)・平山愛夏(境) [1000m]▽第1位:鈴木真帆(境)▽第2位:戸田星来(荒川)▽第3位:川俣日奈子(鳥山) [ソフトボール投げ]▽第1位:小出桃佳(荒川) [400mリレー]▽第1位:鳥山小A▽第2位:境小

●平成24年度春季男女混合バレーボール大会(5月14、16日、荒川中体育館)  
 ▽優勝:からいず▽準優勝:ポラリス▽第3位:チームY

●平成24年度春季婦人バレーボール大会(6月4、7日、荒川中体育館)  
 ▽優勝:藤田バレー▽準優勝:マーガレット▽第3位:屋敷ミストレス

●平成24年度支部対抗ゲートボール大会(5月15日、緑地運動公園)  
 ▽優勝:こぶし台支部▽準優勝:中央北支部▽第3位:鴻野山支部

●那須烏山市ゲートボール協会春季大会(5月19日、緑地運動公園)  
 ▽優勝:こぶし台▽準優勝:上境▽第3位:大金B

●那須烏山市いきいきクラブ連合会南那須支部グラウンドゴルフ大会(5月31日、緑地運動公園)  
 [団体]▽優勝:曲畑▽準優勝:こぶし台▽第3位:八ヶ代 [個人]▽優勝:高田希一(曲畑)▽準優勝:栗正南大和久▽第3位:木島ユリ子(三箇上)

●グラウンドゴルフ協会南那須支部大会(6月12日、緑地運動公園)  
 ▽優勝:板橋七郎(南大和久)▽準優勝:高田希一(曲畑)▽第3位:西本嘉道(大金台)

●第31回栃木県空手道少年錬成大会(5月3日、小山市県南体育館)  
 [小学5年女子形]▽準優勝:田崎裕乃  
 ※田崎裕乃選手は7月に関東大会、8月に全国大会へ出場します。

●第8回栃木県スポーツ少年団空手道交流大会(6月3日、県立体育館)  
 [小学5年男子組手]▽第3位:羽藤孝太郎、荒井翔太 [小学5年女子形]▽優勝:田崎裕乃 [小学6年男子組手]▽準優勝:片岡利光

※田崎裕乃選手、片岡利光選手は7月に関東大会へ出場します。  
 ●ファミリイ記念ソフトボール大会(6月4、5日、緑地運動公園)  
 ▽優勝:こぶし台▽準優勝:荒川南▽第3位:藤田、八ヶ代

▽最優秀選手:塩田浩久(こぶし台)  
 ▽優秀選手:大谷京二(荒川南)

広報那須烏山への有料広告は随時受け付けています。☎0287-83-1112

### 香娘めん 宅配キッチンカーが走る!

出前ではありません。電話1本でご自宅までお伺いして調理します。「出来たて、アツアツ」をお届けいたします。

うまい・安い・早い!ご家族、ご来客、集会等でご賞味・ご利用ください。ご注文は予約が可能です。

■問合 香娘めん ☎0287-88-0402、080-5423-9308

### まかせて安心!

三井住友海上代理店

### (有)しおや保険事務所

◇損害保険:自動車・自賠責・火災(地震)・企業賠償

◇生命保険:新医療・収入保障・個人年金・その他

■問合 〒321-0526 那須烏山市田野倉383

☎0287-88-9870 FAX0287-88-0234

## モニタリングポストの不具合を解消



文部科学省が、烏山庁舎に設置した空間放射線量を測定するモニタリングポストの不具合があったため、機器を点検し、このほど測定を再開しました。

これまで、近隣に比べ低い計測値を示していましたが、点検後には、正しい数値となりました。測定結果は、防災メールや防災無線、文部科学省のホームページ(市のホームページからリンク)で公表しています。

■総務課危機管理室  
☎0287-83-1111

## 市の人口 2012.6.1現在 ( )対前月比

人口 28,413 (-55)  
男 13,978 女 14,435  
出生 16 死亡 36  
転入 28 転出 63

世帯数 9,603

※平成22年国勢調査を基に集計した統計人口です。

## 編集後記

○イベント好きな我が家では、毎年七夕飾りを作りますが、気になるのが、願い事や欲しい物がたくさん書かれた妻の短冊。見ないふりをして、前日の妻の誕生日には、プレゼントを要求する「欲しいものリスト」が届く、私にとって大変な2日間です。(K)

○「ほたる祭り」会場のホテルに感動！その感動を「ホテル見たい」と言う息子へ伝えるため連れて行ったところ、外灯のないあまりの暗さに恐れ、5分と持たず帰りました。(行き帰り約50分の行程でした…)(N)  
○あっという間に今年も折り返し地点を迎えてしまいました。それと同時に梅雨の時期…あまり好きな季節ではないですが、たまに覗く青空と雲が徐々に「夏」になってきました。夏になるとちょっとワクワクするのは子供の頃から変わらないです。(A)

# 新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204  
烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★こちらで新着図書が検索できます。★  
<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

### ●一般図書●

- 『悲しむのは、悪いことじゃない』 香山 リカ  
『知らないと恥をかく世界の大問題 3』 池上 彰  
『毒婦。』 北原みのり  
『東京スカイツリー完成までの軌跡』 日本経済新聞出版社  
『9割の日本人が知らない「日本語のルール」』 佐々木瑞枝  
『まひるの散歩』 角田 光代  
『一日』 西村 賢太  
『美女の七光り』 林 真理子  
『夜の国のクーパー』 伊坂幸太郎  
『信長死すべし』 山本 兼一  
『みょうがやど』 川端 誠
- 『イモムシ・ケムシぞろぞろ大図鑑』 中島 秀雄  
『ちびまる子ちゃんの文法教室』 貝田 桃子  
『はなかつぱとはねかつぱ』 あきやま ただし  
『ふたごのしろくま ねえ、おんぶのまき』 あべ 弘士  
『がたんごとんがたんごとんざぶんざぶん』 安西 水丸  
『みさき食堂へようこそ』 香坂 直

### ●DVD●

- 『こびと観察入門』『3.11 東日本大震災と大津波の記録』『ライフ』『忍たま乱太郎』『鬼平外伝夜兎の角右衛門』『踊る大捜査線3 ヤツらを解放せよ』『英国王のスピーチ』

### ●児童図書●

- 川柳 篠崎 酔月 選
- 糸巻きがカラカラと鳴る母の技  
小堀 翠泉(中央)
- 捨てられた犬が啼いてる日暮れ時  
木下キミイ(志 鳥)
- 気休めに腰痛に貼るシツプ薬  
相ヶ瀬あい子(大金)
- 宅配は隣りばかりへお中元  
川俣登志子(旭)
- 俳句 齋藤 穂 選
- 火で炙る鰹が美味し復興地  
水野 信一(月 次)
- 応答のなき春登の魚板かな  
森林 富喜(初 音)
- 草笔る指に昭和の力あり  
伊藤 博志(田野倉)
- 泣相撲たまには笑ふ子も居りて  
杉原キミヨ(志 鳥)

### 作品募集

毎月10日までに、総合政策課秘書広報係(〒321-1069 那須烏山市中央一丁目1番1号)あて、郵送で作品をご応募ください。

- 短歌 福澤 悦子 選
- 「漁村」とふ居酒屋に飾れる絵を訪ね  
久しく海を見てみぬを思ふ  
木村キヌ子(落 合)
- ひとりごと聞いてくれそなわれの園  
四季折々に思い出植える  
高野 久子(大 桶)
- 十キロの山路を越えて健気にも通学  
したる昭和のわれら  
大森 ミイ(上 境)
- 半月山登り来て汗拭きおれば耳元聞  
近に鶯の啼く  
矢口 玄鳥(大金)

## 文芸





# 各地で観賞イベント 市内に多くのホタルが舞う

市内各地で、ホタルの保全活動などに取り組み団体、ホタルまつりや観賞会を行いました。環境汚染が大きな問題となる昨今、それぞれの団体が、市内の豊かな自然を守ろうと、ホタルが生息できる環境づくりに懸命に取り組み、今年も多くホタルが舞う姿を見ることができました。



②太鼓演奏を披露(横枕)。



①水生生物を学ぶ(興野)。



④宇大生が描いた行灯に火が灯される(大木須)。



③説明を聞いた後、公園に向かう参加者(小埜)。

## ホタルの舞う 環境づくり

### 興野で「ほたる観賞会」①

興野ほたるの里づくり環境保全会(伊藤功会長)では、6月16日、栃木県環境カウンセラー協会の塩山房男さんを講師に迎え、興野集会所で「ほたる観賞会」を開き、地域の家族連れなどが参加しました。

当日は、小雨のため、講師が事前採集した水生生物を用いて、集会所内で勉強会を行った後、同所付近を流れる水路でホタルを観賞しました。勉強会では、ホタルや餌となる貝「カワナ」の特性を学び、ホタルを守る環境づくりを地域の皆さんで考えました。

### 横枕で「ほたる祭り」②

横枕青年団(生魚貴宏団長)では、

6月16日と23日の2週にわたり、横枕公民館付近で「横枕ほたる祭り」を開催しました。

16日はあいにくの天候でしたが、23日は絶好の観賞日和となり、招待された市内の児童福祉施設の子ども達は大喜び。宇都宮の「西原子どもお囃子会」が、太鼓の演奏を披露し、祭りに花を添えました。今年は、フォトコンテストを初めて企画し、会場には、カメラを手にする人も大勢いました。

### 小埜で「ホタルの観察会」③

荒川南部地域保全会(阿久津忠一会長)では、6月22日、小埜の猿久保田んぼ公園で、9回目の「ホタルの観察会」を開催しました。当日は、地域の家族連れや関東農政局、芳賀町保全会など、約80人が参加しました。

公園入口でホタルに関する説明を聞いた参加者は、実際に公園内に入ると、次々と舞うホタルの姿に「わー、きれい」などと、歓声を上げていました。

### 大木須で「ホタルの夕べ」④

地域再生を図るために新たに発足した「里山大木須を愛する会」(堀江崧会長)では、6月23日、大木須オオムラサキ公園で「第8回お

ぎすホタルの夕べ」を開催しました。当日は、準備やイベント運営に宇都宮大学生21人が協力。天候にも恵まれ、多くの来場者がホタルの舞に酔いしれました。

会場では、模擬店のほか、茨城県水戸のバンド「フランキーズ」が、エレキギターのコンサートを行いました。その後、参加者は、同公園周辺に舞うホタルを観賞しました。

有料広告



総合広告代理店 各種印刷

(株)アド・ワークス

チラシ・伝票印刷・看板

www.adworks.ne.jp

那須烏山市野上1162 (寺澤太鼓店前)

Call. 0287-83-8633